

せいそううどく 清爽得得

「晴れた日には田畑を耕し、雨の日には家に引きこもって読書する」。そんな晴耕雨読の生活に憧れます。私たちの毎日は、雨の日も晴れの日も、猛暑の夏も凍える冬も、掃除、掃除の連続。「いつも大変ねえ」と声をかけてくださる方もいますが、でも本当は、そんなに大変ではありません。清掃って、手を抜かずに一生懸命やっているところ、不思議といろいろな“得”（徳？）がついてくるのです！

□ たてものサービス通信・2014年・新春号（第6号） 株式会社たてものサービス □

— ごあいさつ —

新年、あけましておめでとうございます。皆様にとって、今年も素晴らしい一年でありますように、心より、お祈り申し上げます。年末のあわただしさが過ぎ、こうしてまた新しい年を迎えられますことを大変うれしく思います。これもひとえにお客様あってのものとして深く感謝申し上げます。たてものサービスも、おかげさまで5期目を迎えようとしております。まだまだ至らない点多々ございますが、お客様のご指導のもと、サービスの改善に努め、よりお役に立てる清掃会社になっていけるよう歩みを進めてまいります。本年も変わらぬご指導をいただけますよう、スタッフ一同、心よりお願い申し上げます。

アンケートのご協力ありがとうございました

本年も何卒ご指導のほど、お願いいたします



現場だよ



★★ 落ち葉の季節 ★★

冬のはじまりとともに私たちの巡回清掃には「落ち葉掃き」という項目が加わります。緑が多い地域にある物件の清掃は、落ち葉掃きにひと苦労します。東京などは都会のイメージがありますから、緑も少ないものと思ってしまうがちですが、落ち葉掃きをしていると意外とそうでもないことに気づかされます。

左の写真は杉並区、右の写真は清瀬市ですが、いずれも大量の落ち葉です。



秋から冬にかけては落ち葉と向き合い、春から夏にかけては雑草に取り組み、清掃業というのは第三次産業にあたるサービス業のはずなのですが、私たちの巡回清掃の場合、自然を相手に仕事をする第一次産業に近いといえなくもありません。

いずれにしても、折々の自然の変化に柔軟に対応できる清掃会社でありたいと思います。



【清爽得得】掃除でイコトありました 雨のロケ...

昨年の秋のことです。例年になく雨の日が続いていました。その日も、降ってはいなかったのですが、朝からどんよりした曇り空でした。板橋区成増にあるマンション清掃にうかがった私は、いつものように車から清掃道具一式を取り出し、セットすると、長靴に履き替えました。普通でしたらもとも履いていた靴は車内にしまうものですが、その後の予定のために先を急いでいた私にはそれがおっくうで、脱いだ靴をそのまま外に置きっぱなしにしました。

毎月一回行っている床洗浄でしたので、作業のほうは滞りなく順調に進みました。

途中雨がポツポツ降り出しましたが、作業に影響があるほどではありません。ですが

その雨も、作業が終盤にさしかかると勢いを増してきました。洗浄が終わるやいなや、あわてて片づけに入ります。道具をまとめ、

急ぎ足で車につめ込みます。

このときふと、車のそばに脱ぎ捨てていた靴がないことに気づきました。もう一度

落ち着いてよく探してみます。すると、雨宿りをするかのように車の下に靴が置かれています。

まさかそんな親切な人が...

あたりを見回しました。駅から近い場所

ですのでもいろいろな人が行き交っています。すぐそばでは、警察管が交通整理を

しています。二十代半ばの若い方です。

ひよっとしてこの人が...。思い切っ

てみました。「もしかして、靴を...」

すると少し照れたように、「余計なことを

してすみません」と若い警察官。その表情

がいかに爽やかでした。

濡れていない靴に足を入れると、なんと

もいえない暖かさに包まれました。(鈴)



昨年は3人の新しいスタッフに恵まれました。ともに新しい年を迎えられありがとうございます。お客様には本年もなにとぞよろしく願いいたします。

— こんな会社づくりを目指しています — (たてものサービスの会社理念)

「私たち(株)たてものサービスは、「掃除」を通して自分を磨き、お客様、働く仲間、そして家族のキラキラ輝く笑顔を守ります」

サービス向上のため、「もっとこうして欲しい」などのご意見がありましたら、ぜひお寄せ下さい。